

当院で行っている手術

【内視鏡治療】

内視鏡的食道粘膜切除術(EMR)・粘膜下層剥離術(ESD)
内視鏡的食道及び胃内異物摘出術
内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術(EVL)
食道狭窄拡張術(拡張用バルーンによるもの)
食道・胃静脈瘤硬化療法(内視鏡によるもの)(EIS)
食道ステント留置術
内視鏡的胃、十二指腸狭窄拡張術
内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(EMR)
内視鏡的胃早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術(ESD)
内視鏡的胃、十二指腸ステント留置術
胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術)
内視鏡的胆道結石除去術
内視鏡的胆道ステント留置術
内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)
内視鏡的逆行性胆管ドレナージ術(ERBD)
内視鏡的乳頭切開術(EST)
内視鏡的消化管止血術・小腸結腸内視鏡的止血術
小腸・結腸狭窄部拡張術(内視鏡によるもの)
内視鏡的結腸異物摘出術
内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術(EMR)
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術(ESD)
下部消化管ステント留置術
内視鏡的痔核結紮手術
経尿道的尿路結石・膀胱結石除去術
経尿道的尿管ステント留置術・抜去術
膀胱水圧拡張術
膀胱悪性腫瘍手術(TUR-Bt)
内視鏡(子宮鏡)を用いた子宮頸管ポリープ切除術
気管支異物除去術
気管・気管支ステント留置術

【胸腔鏡・腹腔鏡手術】

胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術・良性胸壁腫瘍手術
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術
(部分切除、区域切除、肺葉切除又は1肺葉を超えるもの)
胸腔鏡下肺切除術
(肺囊胞手術(楔状部分切除によるもの)・その他のもの)
胸腔鏡下肺縫縮術
胸腔鏡下試験開胸術、試験切除術
胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術
胸腔鏡下腹壁瘢痕ヘルニア手術
胸腔鏡下鼠径ヘルニア手術、大腿ヘルニア手術
腹腔鏡下試験開腹術、試験切除術
腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術
腹腔鏡下後腹膜腫瘍摘出術
腹腔鏡下胃切除術
腹腔鏡下噴門側胃切除術
腹腔鏡下胃全摘術
腹腔鏡下胃・十二指腸潰瘍穿孔縫合術
腹腔鏡下胃局所切除術
腹腔鏡下胃腸吻合術
腹腔鏡下噴門形成術
腹腔鏡下胆囊摘出術
腹腔鏡下胆管切開結石摘出術
腹腔鏡下肝切除術
腹腔鏡下補助下脾体尾部切除術
腹腔鏡下脾臓摘出術
腹腔鏡下小腸切除術
腹腔鏡下結腸切除術
腹腔鏡下虫垂切除術
腹腔鏡下腸管癒着剥離術
腹腔鏡下腸閉鎖症手術
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
腹腔鏡下直腸切除術
腹腔鏡下人工肛門造設術
腹腔鏡下副腎摘出術
腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術
腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術

 当院は救急告示病院、二次救急病院です。
がん救急、腹部外科救急を中心に内科系・外科系疾患を365日24時間体制で救急対応しております。
急な病気やケガで診療が必要な患者さまは、下記の電話番号までお問い合わせください。

【緊急連絡先】 平日、夜間・休日 082-296-0110 つながらない時は、090-1356-9919

詳しくは、当院のホームページをご覗いただけます。

<http://www.makidono-ism.or.jp/>

じゅん

医学コラム 胃がんについて



はじめに

日本では、年間に約130万人が亡くなり、その約3人に1人ががんで亡くなっています。その中でも胃がんは2番目に多いがんです。男性は約3万人、女性は約1.6万人ががんで亡くなり、男性の約9万人、女性の約4万人ががんを患っています。がんは、早く発見されれば、とても治りやすいがんです。このことは、がんの検査法、特に内視鏡検査の普及率上昇により、罹患者数が増加するなかにあっても、年々死者数が減少していることからも明らかです。そこには、検査精度の向上で、より早い時期のがんがみつかり、早期に治療されているという状況がうかがえます。このことは逆にがんで亡くなられた人々は、早期に発見されなかったためと言えなくもありません。それでは、なぜ早期に発見されなかっただのでしょうか。それはがんが発生しても自覚症状が無いからです。進行しはじめて、ようやく軽微な症状に気付く、その程度の自覚症状しかないのでがんです。このため平素から、軽微な症状に気をつけ、刺激物などを避け、ピロリ菌の感染にも留意することが大切です。そして、少しでも気になった時は、できるだけ高い精度の検査、できれば内視鏡検査を受けるようにとめてください。

早期発見のためには胃がんの定期的な検査が望まれます。

胃がんの検査について

がんの精査は主に上部消化管X線検査(胃透視)と上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)があります。当院では早期発見により有効な検査である内視鏡検査(胃カメラ)を主に行っています。がんを疑う病変に対しては、内視鏡で観察しながら鉗子(かんし)と呼ばれる器具で病変の一部を採取(生検)して、顕微鏡による病理診断を行い、がんの有無を調べます。



早期がん

上部消化管内視鏡検査を受けられる方へ

- 内視鏡検査は原則予約制となっておりますが、緊急や症状の程度により当日の実施となります。
- 夕食は消化の良いものを午後9時頃までに済ませ、それ以後は何も食べないでください。
- 当日朝は絶飲食で来院してください。
- 内服中の薬の内容を確認し、内服薬の中止・継続・変更につき、よくご相談ください。
- 抗血小板薬、抗血栓、抗凝固剤などの血液をさらさらにする薬を常用されている方は、数日前から服用を中止する必要があります。
- お車やバイク・自転車など患者様自身が運転する乗り物での来院は控えてください。

